

シリーズ 活動最前線

「障害のある児童の面倒を見ている母親に代わって、スタッフが他の

一般の福祉サービスが障害児者本人の利用に限定されるのに対し、ほほえみでは、



今回は、「療育ファミリーサポート」の活動についてメンバーの福盛静香さんに話をうかがった。「ほほえみ」の結成は昨年6月、実際の活動を開始したきっかけは04年9月にまでさかのぼる。

子育て支える優しい手
療育ファミリーサポートほほえみ

兄弟の送迎や面倒を見る」といった利用の方法も可能である。このほかにも、夜間や休日にも対応するなど、柔軟な対応を行っている。

福盛さん自身もかつての経験から、「本人のみならず家族全体のサポートが必要だと強く感じた」と話す。ほほえみの活動はともて好評で、賛同するメンバーや利用者も増え、現在では、19名のメンバーが1ヶ月に約20家族以上にサービスを提供している。

ほほえみに集うメンバーは、看護師やヘルパーなどの資格者も多い。また、療育に関する専門知識を習得するための養成講座も行っている。「メンバーがやりがいを感じて活動してくれている」と福盛さんは話す。現在、NPO法人の認証を申請中で、これからの提供サービスの幅を広げていく予定だ。

「療育の必要性に関係なく、子育て支援については社会全体でとりくむべき急務」だと話す福盛さんは、「これから気軽に子育ての支援が受けられるしくみを作り上げて行きたい」と抱負を語った。



県民皆様の温かい善意ありがとうございました
歳末たすけあいに870万円余の金品寄せられる

毎年、12月1日から31日までの間実施しています。平成17年度も「みんなであさあうあったかい地域づくり」をスローガンに、沖縄県共同募金会及び各市町村共同募金会(支会・分会)、NHK沖縄放送局、沖縄タイムス社、琉球新報社、関係金融機関等の皆様にもご協力をいただき一斉に展開されました。



クリスマスケーキは250個が配達された。

ありがとうございます
療育キャンプで親子いきいき

全国心臓病の子どもを守る会沖縄県支部(那覇市) 配分金額 38万円

共同募金から助成金をいただいたおかげで、医師の同行のもと、たくさん家族がこのキャンプに参加することができました。お天気もよく、ウェルサンピアの部屋からの眺めはとて素晴らしい、何よりもプールで大はしゃぎする子どもたちの顔を見ていたら、こちらまで幸せになります。親子ともども命の洗濯

ありがとうございます
全ての作業が実施可能に

特定非営利活動法人知的障害者支援センターはばたき・小規模作業所セルフ翼 配分金額12万円 (糸満市)

今回助成いただきました卓上ミキサーの整備事業により、少しずつではありますが、小規模作業所セルフ翼の作業環境が整備されることになりました。これも県民の皆様からの



ウェルサンピアの本館でランチ

をしました。どうもありがとうございました。



卓上ミキサーとても重宝しています

愛ちゃんと希望くん
沖縄県共同募金会
TEL.098-882-4353
FAX.098-882-4270
http://www.okishakyo.or.jp/html/kyoubo/

福祉施設経営相談

(労務管理編)

Q&A

監修▼福祉施設経営
支援事業専門相談員
江尻育弘

採用する職員選んで失敗したくありません。失敗しない採用面接をするには、どのようにしたら良いでしょうか。

絶対失敗しない採用面接というのには存在しませんが、失敗する確率を減らす方法があります。

まず、働いて欲しい職員像をはっきりさせることが第一ステップです。一例を挙げると、「福祉の心を持った職員」というのが出てきたら、さらに掘り下げて、「福祉の心を持った職員像」とは、どのような職員なのかということを考えます。そうすると、「人に尽くすことに喜びを感じる人(例)」という具体的なイメージが出てきます。こういった職員像が出てき

たら、いよいよ面接に取りかかります。まず「人に尽くして喜びを感じた経験」を事前に作文に書いてきてもらい、それを題材に事実ベースの体験を聞くという面接をします。これを事実確認法といいます。

私の経験からいっても、この方法を使うと、面接慣れた人にも感化されず、十分に対応できます。

逆に、気をつけたのがスキーマと呼ばれる誰もが持つ心理傾向です。スキーマとは、絶対的な思い込みのことです。スキーマだらけで採用し、あとになって「こんな職員ではない」と思ったのに、「...」といったもあとの祭りです。是非、実際にとった行動や体験を事前に質問を組み立て、効果的な採用面接をしてください。

県社協では経営支援室を設置し、福祉施設の経営に関する相談を受けています。社会福祉法人の設立、施設経営、職員の処遇、会計・税務、法律問題など、様々な相談に対して、2名の経営支援員と3人の専門相談員が対応しています。

沖縄県社会福祉協議会
経営者支援室
電話 098-887-2037(直通)
FAX 098-887-2043

